

関係市 : 愛媛県西条市

受益面積 : 677ha

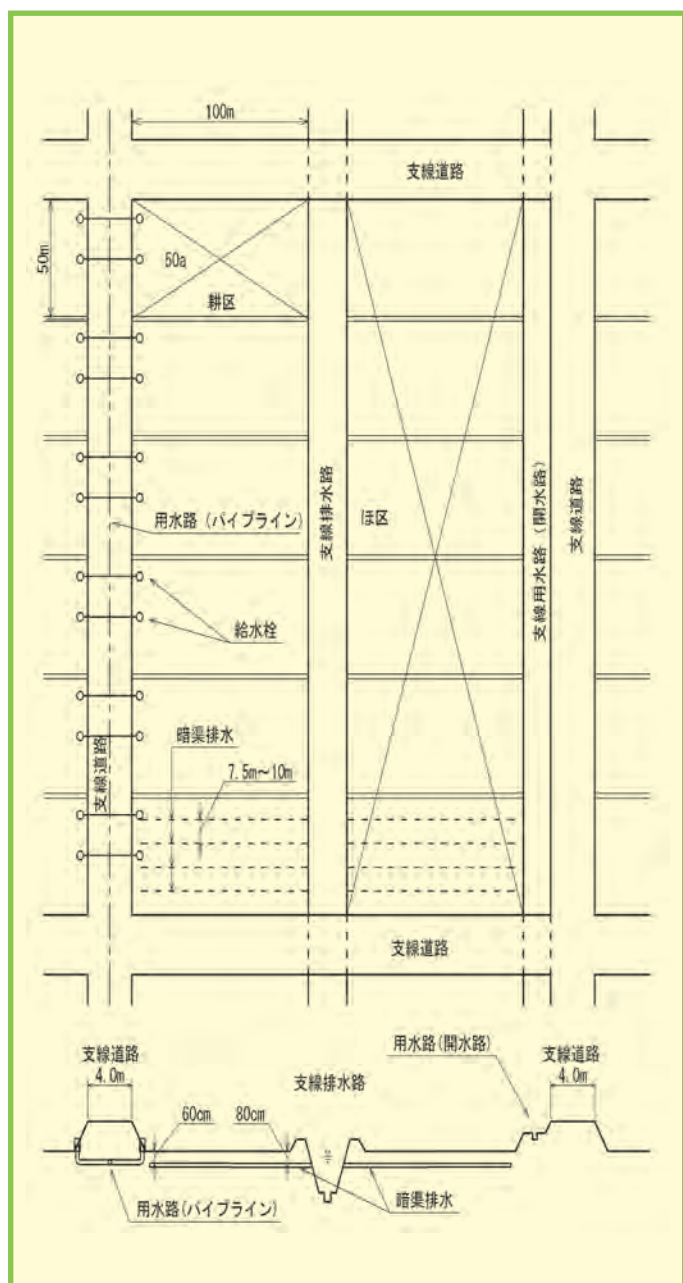
区画整理650ha、農業用排水320ha(うち、排水単独27ha)

事業期間 : 平成28年度～平成41年度(事業工期14か年を予定)

総事業費 : 260億円(区画整理190億円、排水施設70億円)

主要工事 : 区画整理650ha、幹線排水路7.8km、排水機場1か所

区画整理工標準図



道前平野地区の工種別計画内容

【区画整理】

項目		内容
区画計画	標準区画	50a(一部30a)
	畦畔	土畦畔(植生工)
道路計画	幅員	支線A 全幅5.5m(有効4.5m) 支線B 全幅4.0m(有効3.0m) 耕作道 全幅3.0m(有効2.5m)
	舗装	As舗装(支線A)、碎石舗装
用水計画	水源計画	ダム、取水堰(道前道後用水) 溪流、ため池、揚水機等(既存)
	配水方式	管水路(加圧)及び自動給水栓 (一部、開水路)
排水計画	基準降雨	210mm/d(1/10年)
	排水路形式	PC7リウム及び土羽
暗渠計画	配置	7.5m～10m 間隔
	吸水渠	φ75mm
	埋設深さ	上流端60cm、下流端80cm

【農業用排水】

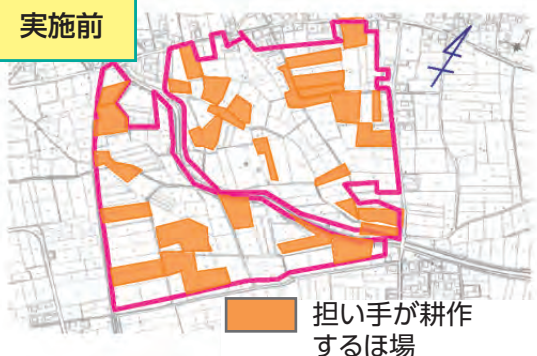
項目		内容
排水機場	箇所数	1箇所
	形式、口径、台数	斜流、1,000mm、3台
排水路	構造	コンクリート2次製品
	延長	7.8km

区画整理によるほ場の大区画化等により、担い手への農地利用集積の促進と農作業の効率化を図ります。

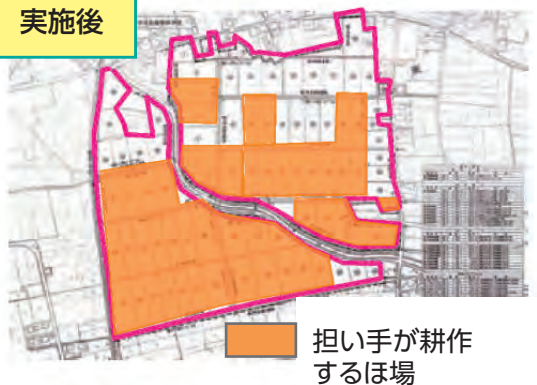
区画整理と併せて排水改良を行うことにより、水田の汎用化と農地の湛水被害を防止し、麦・大豆等の作付面積を拡大するとともに、土地利用率の向上を図ります。

◆農地利用集積の促進

実施前



実施後



担い手農地利用集積率

現況 40% → 計画 83%

◆麦・大豆等の作付面積

	【現況】	【計画】
麦	173ha	→ 252ha (146%)
飼料用米	5ha	→ 36ha (720%)
大豆	48ha	→ 96ha (200%)
さといも	8ha	→ 19ha (238%)
ブロッコリー	11ha	→ 12ha (109%)
土地利用率	105%	→ 141% (+36pt)



◆農作業の効率化

労働時間短縮率

【現況】 317hr/ha

【計画】 100hr/ha

(▲68.4%)

営農経費縮減率

【現況】 2,239百万円

【計画】 1,113百万円

(▲50.3%)

◆事業効果

- ・農作業効率化による農業経費の節減
→ 約11億円/年
- ・農地利用集積促進による耕作放棄防止
→ 約1千万円/年
- ・排水改良による湛水被害防止
→ 約6.6億円/年

6

環境との調和への配慮 ～地域資源を支える取組～

多面的機能支払交付金を活用した、活動組織による農村環境保全活動等が取り組まれています。



カワニナ(ホタルの幼虫の餌)の放流



外来種ジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）の駆除

7

地域活性化 ～6次産業化等の推進～

J A周桑直売所では会員農家が直接持ち込んだ農産物を販売。地場産加工品の開発・販売等を通じて、6次産業化等を推進しています。



J A独自の栽培手法を取り入れた
オリジナル米の対面販売



地場産加工品
対面販売

事業実施前



事業実施後



～未来へ引き継ごう豊かな農地を～

問い合わせ先

農林水産省 中国四国農政局
道前平野農地整備事業所

〒799-1371

住所：愛媛県西条市周布220番地1

TEL (0898) 35-5253

FAX (0898) 35-5254

平成28年8月作成